

## プレスリリース

報道関係者各位

令和8年1月30日  
県立長井高等学校

【山形県立長井高等学校】高校生が「水素社会」の未来と可能性に迫る！

山形大学教授を招き「環境SDGsワークショップ」を2月2日に開催  
～カーボンニュートラル実現に向けた科学的アプローチを学ぶ～

山形県立長井高等学校（校長 上浦 勤）は、令和8年2月2日（月）、本校において、環境・エネルギー問題に関心のある生徒を対象とした「令和7年度 若者向け環境SDGsワークショップ」を開催いたします。

本ワークショップは、山形県の「令和7年度若者向けカーボンニュートラルワークショップ開催等事業」の一環として実施するものです。持続可能な社会の実現に向け、科学的な視点から環境問題を捉え直すことを目的としており、今回は「水素社会とカーボンニュートラル」をテーマに、山形大学理学部の栗山恭直教授を講師にお招きします。

世界的に脱炭素（カーボンニュートラル）への動きが加速する中、次世代エネルギーとして注目される「水素」の可能性や、関連する最先端科学技術について、専門家による講義を通じて理解を深めます。本校では、こうした大学レベルの学びに触れる機会を通じ、生徒の探究心を涵養するとともに、理系分野（理・工・農・環境等）への進路意識の向上を図ってまいります。

つきましては、御多忙の折とは存じますが、本校生徒の取り組みをぜひ取材していただきたく、御案内申し上げます。

### 記

1. 日 時 令和8年2月2日（月）15：40～16：30（50分間）
2. 場 所 山形県立長井高等学校 鷹桜会館（本校敷地内同窓会館）
3. 講 師 山形大学 理学部 教授 栗山 恭直（くりやま やすなお）氏  
(山形大学社会共創推進室 副室長・理学博士)
4. 内 容 テーマ：「水素社会について」
  - ・クリーンエネルギーとしての水素の可能性
  - ・SDGsの視点から見るカーボンニュートラルへの科学的解決策
  - ・関連する最先端科学技術の紹介
5. 対象生徒 理系学部への進学希望者、環境問題に関心のある生徒等
6. その他 詳細は、別添のリーフレットを御参照ください。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



【お問合せ先】  
県立長井高等学校  
探究推進課長 熊坂 克  
TEL：0238-84-1660